



# 三陸道あれこれ

～景観との調和に配慮～

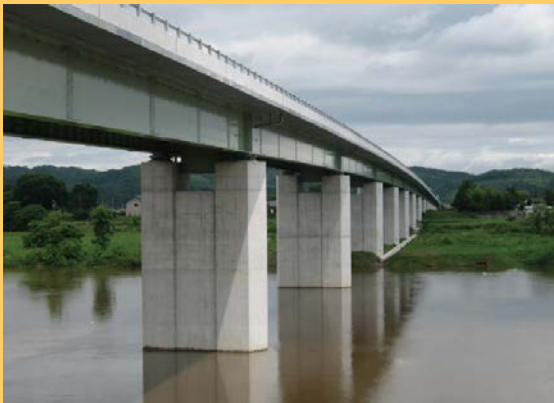
No.7

## ひたかみ 日高見大橋

日高見大橋は、桃生津山IC～登米ICの間に架かる、全長825mの橋梁です。

橋周辺が、田園や山に囲まれた緑豊かな土地である等の理由から、橋のデザインや色彩が景観と調和に配慮した造りである事が大きな特徴です。

三陸道をご利用の際、橋の名称やデザインについて思い出してみると、いつもとはまた違った感覚で走行していただけるのではないのでしょうか。



「日高見大橋」は公募により命名されました。

スレンダーな印象を与える為、橋桁の高さを抑える等の工夫が施されています。

色彩は、橋周辺にお住まいの代表者やインターネットでご意見を聞き、決定しました。

周辺との調和を崩さず、橋の存在感を高める色として、明示色(裏葉色)を採用しています。



国土交通省東北地方整備局  
仙台河川国道事務所三陸道維持出張所